

## 富山大学 先進軽金属材料国際研究機構先進チタン国際研究センター 教員公募

1. 募集人員 特命助教 1名  
(任期は令和10年3月31日まで。令和10年4月1日以降は予算を確保でき、勤務実績が良好な場合に限り年度毎に更新し、令和13年3月31日を限度とする。)
2. 所属 学術研究部都市デザイン学系(先進チタン国際研究センター)
3. 専門分野 材料工学, 特にチタン・チタン合金を中心とした金属組織制御・機能創出と計算科学に関する研究分野
4. 担当研究科等 大学院理工学研究科(博士前期課程, 博士後期課程)
5. 担当業務内容 令和8年4月に新設予定の先進チタン国際研究センターに係る軽金属材料の先端的研究, 当該センターに関連する事業及び当該センターの維持活動業務
6. 採用予定年月日 令和8年4月1日以降のできるだけ早い時期
7. 応募資格
  - (1) 博士またはPh.D.の学位を有すること, または着任時までに取得見込みであること
  - (2) 先進チタン国際研究センターに係る軽金属材料の先端的研究と大学院生の教育・研究指導補助が担当できること
  - (3) 第1著者である査読付論文を1篇以上有すること
  - (4) 科学研究費等外部資金の獲得に意欲があること
  - (5) 地域及び関連産業の活性化に意欲的であること
  - (6) 英語でも研究活動ができることが望ましい
8. 提出書類
  - (1) 履歴書【様式1】
  - (2) 研究業績書【様式2】  
記載例に従い, 新しいものから順に記載すること。  
注1) 学術論文は, 「富山大学における学術論文の定義」により定めた査読付の原著論文とする  
「富山大学における学術論文の定義」  
<https://www.u-toyama.ac.jp/wp/wp-content/uploads/definition.pdf>  
注2) 学術論文のうち, 自身が責任著者である場合には, 氏名の右に「(\*責任著者)」と記載すること  
注3) (その他)にはその他論文, 総説・解説, 国際会議発表論文(査読付に限る)等を記載すること
  - (3) 科学研究費獲得状況一覧, 外部資金等(科学研究費を除く)獲得状況一覧【様式3, 4】  
過去10年間の獲得状況を科学研究費とそれ以外(研究助成金, 共同研究・受託研究等)に分け, 代表と分担の別及び金額を明記し, 作成すること。
  - (4) 主要論文の別刷(3篇程度)
  - (5) これまでの研究の概要(A4用紙1枚程度)
  - (6) 着任後の研究の抱負(A4用紙1枚程度)
  - (7) 応募者について所見を伺える方2名の連絡先(様式不問)

※応募書類【様式1～4】は, 富山大学ホームページからダウンロードして使用してください。所定様式を使用せず提出し, 必要事項を満たしていない場合, 書類不備となることがあります。

[URL]  
[https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty\\_member/teacher\\_employee/](https://www.u-toyama.ac.jp/outline/faculty_member/teacher_employee/)

※提出いただいた書類に含まれる個人情報、選考以外の目的には使用しません。  
※必要に応じて、別途資料を提出いただくことがあります。

9. 応募締切 令和7年12月17日（水）（必着）  
応募状況によっては、応募締切を延長する場合があります
10. 選考方法 書類選考及び面接等を行います。  
対面で面接を実施することとなった場合、旅費等はご自身で負担願います。
11. 応募方法 JREC-IN Portal の「Web 応募」機能  
提出書類を1つのPDFファイルにまとめてアップロードしてください。
12. 問い合わせ先 〒930-8555 富山市五福 3190  
国立大学法人富山大学学術研究部都市デザイン学系  
教授 石本 卓也  
Tel 076-411-4897  
E-mail [ishimoto@sus.u-toyama.ac.jp](mailto:ishimoto@sus.u-toyama.ac.jp)
13. 待遇等 (1) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。  
(2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。  
(3) 特命教員の給与形態は年俸制です。  
なお、制度の詳細につきましては、ご希望に応じ情報提供を行います。  
お問合せ先：総務部人事課 076-445-6524

○若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下 URL をご覧ください。

〔ダイバーシティ推進センター〕 <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

〔ダイバーシティ推進宣言〕 <https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>